

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

| | |
|---------------------------------|--|
| 研究課題名 (整理番号) | 待機的股関節・膝関節術後患者の術後経過と身体機能ならびに栄養状態との関連についての検討 ～後ろ向き症例集積研究～ (B18-088) |
| 当院の研究責任者 (所属・職位) | 北里大学病院 リハビリテーション部 主任 南里佑太 |
| 他の研究機関 および 各施設の研究責任者 | なし |
| 本研究の概要・背景・目的 | 近年、高齢化に伴い股関節や膝関節疾患により人工関節置換術が必要となる患者さんが増えています。本手術は、除痛や生活の質を向上するうえで有効性が知られておりますが、術後経過には個人差があります。そのため、術後経過に関連する因子を検証し明らかにすることは、術前後のリハビリテーションの質を改善するうえで重要と言えます。そこで、本研究では、待機的に股関節もしくは膝関節の手術を受ける患者さんを対象に、術後経過（歩行獲得、身体機能改善など）と、術前の身体機能や栄養状態をはじめとした様々な要因との関連を明らかにすることを目的として実施します。 |
| 調査データ 該当期間 | 研究機関の長の許可日から 2030 年 12 月 31 日までの情報を調査対象とします。 |
| 対象となる患者さん | 2015 年 11 月 1 日から 2029 年 12 月 31 日に、股関節もしくは膝関節疾患のため待機的に北里大学病院にて股関節・膝関節の手術を受けた方患者さんとします。 |
| 研究の方法 (使用する試料等) | 利用する情報 研究機関の長の許可日から 2030 年 12 月 31 日までの電子カルテに記載のある診療記録、血液検査データ、画像検査データ、生理検査データ、リハビリテーション関連データを利用します。 |
| 試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法 | 他の機関への試料・情報の提供はありません。 |
| 利用又は提供を開始 する予定日 | 利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 本研究の遂行のための費用は、リハビリテーション部が所有する助成金を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。 |
| お問い合わせ先 | 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 |

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属・職位：リハビリテーション部・主任

担当者：南里 佑太（ナンリ ユウタ）

電 話：042-778-8111

備 考